



団体コード:103675

# 16. 神流町

〒370-1592 多野郡神流町大字万場90番地6

TEL 0274-57-2111

FAX 0274-57-2715

役場まで:上信越自動車道藤岡ICから車で50分、JR高崎線新町駅からバスで90分

町長 田村 利男  
期数 2 任期 R5.4.26  
副町長

町制施行日 平成15年4月1日 面積 114.60 km<sup>2</sup>

H P <http://town.kanna.gunma.jp/>

E-mail [info-k@town.kanna.gunma.jp](mailto:info-k@town.kanna.gunma.jp)

議長 天野 賢 (議員任期R3.2.28)

花:みつばつつじ 木:けやき 鳥:めじろ

キャッチフレーズ : 「小さな町の底力!町民主役のまちづくり」

### 【市町村のあらまし】

神流町は、縄文時代の遺跡が数多く、弥生時代や平安時代の遺跡も発掘され、神流川の谷を通して古くから文化の開けた地域であった。

江戸時代には、幕府直轄の天領に属し、下山郷、中山郷に分けられていた。その後、配置分合を重ね、明治22年市制町村制の公布により神川村、中里村となり、明治29年の郡域の変更に伴い南甘楽郡から多野郡(緑野・多胡の両郡と合併)となった。後に、神川村は大正15年に町制施行を経て万場町となり、平成15年4月いわゆる「平成の大合併」により万場町と中里村が合併し神流町となった。

### 【産業・経済】

農業は、人口減少や高齢化により後継者不足、耕作放棄地の増加等の問題を抱えている。林業は、木材価格の低迷や採算性の低下により、人工林の放置が目立ち山の荒廃を招いている。商工業は、店舗数の減少や経営者の高齢化が目立っている。山間部でありながら、第3次産業の就業者が全体の約半数を占め、第1次産業に従事する就業者は10%に満たない状況となっている。

### 【観光施設・公共施設等】

- ・コイコイアイランド会館(神流町観光案内所)
- ・神流町恐竜センター
- ・はこだたみキャンプ場(バストイレ付)
- ・物産センター「万葉の里」

### 【名勝・旧跡】

早滝/入沢の滝/不動の滝/白水の滝/逢瀬の滝/九十の滝/小豆の滝/丸岩/お蝶ヶ穴/龍松寺のしだれ桜/西御荷鉾山の大文字/イチイの木

### 【文化財】

阿弥陀三尊画像板碑/郷土刀/流鏑馬の的と鍬丹生神社の鰐口/中山神社の鰐口/十六羅漢襖絵/大正院・九蔵の力くらべ石/龍松寺のしだれ桜/八倉の大杉/土生神社の石棒と御鉾神社の石棒/銅製鍬鉢と銅鑼/閻魔大王と蓑衣婆/青面金剛塔/中山神社の太々神楽

### 【伝統行事・伝統芸能】

横樽三段落し/栃本神楽/魚尾の太々神楽

### 【祭り・イベント等】

中山神社例大祭/みかぼ登山大会/鯉のぼり祭り/神流ふる里まつり/万場八幡宮例大祭/体育祭/恐竜王国秋祭り/神流ウィンターイルミネーション/ご神体まつり/ひな市/神流マウンテンラン&ウォーク/神流の涼

### 【特産品・名物】

味噌/こんにやく/きのこ類/ウメ/自然薯/ゆず/赤じゃが/アワバタ大豆/干し柿/蕎麦

### 【国勢調査人口】

区分		H17.10.1	H22.10.1	H27.10.1
人口	男	1,303	1,111	928
	女	1,454	1,241	1,026
	計	2,757	2,352	1,954
世帯数		1,127	1,038	903
構成比	15歳未満	6.1 %	4.9 %	4.6 %
	15~64歳	45.6 %	42.8 %	39.3 %
	65歳以上	48.3 %	52.3 %	56.1 %

### 【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	886	832
女	966	903
計	1,852	1,735
世帯数		960世帯

※人口及び世帯数は住民基本台帳(H31.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR1.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【平成30年度土地利用の状況】

農地	2.7 %	314 ha
宅地	0.7 %	83 ha
山林	41.9 %	4,801 ha
その他	54.6 %	6,263 ha

【産業別就業者数】（H27国調）

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	80	226	457	764
構成比(%)	10.5	29.6	59.9	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
29	2,510	△ 13.3 %
30	2,674	6.5 %
1	3,651	36.5 %

【議会議員】

条例定数 : 8 人	現員数 : 8 人	(R1.5.1現在)
------------	-----------	------------

【職員数】 (H31.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
57 人	5 人	0 人	15 人	77 人

【平成30年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

林道整備4路線	49
町道整備7路線	49
直轄修繕代行事業 負担金	27
CATV・FTTH化事業	20
簡易水道浄水場改修工事	95
簡易水道老朽管布設替工事	40
古民家の宿「川の音」別館整備事業	120
高齢者住宅整備事業	48
宮地グラウンド改修工事	12

【令和元年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

林道整備1路線	14
町道整備5路線	74
直轄修繕代行事業 負担金	110
CATV・FTTH化事業	316
林業集荷加工拠点施設整備等事業	140
簡易水道老朽管布設替工事	65
高齢者住宅整備事業	405

【特色ある施策・事業等】

- ・化石発掘体験事業
- ・子育て支援事業
- ・中学生海外研修事業(オーストラリア)
- ・I・Uターン者定住奨励事業補助金
- ・CATV運営事業
- ・学校給食無料化
- ・保育料(学童保育含む)無料化
- ・町外への通勤・通学者に対する通勤費等補助

【今後の主要課題及び目標等】

①国道や県道の整備促進と災害に強い道路づくりを行う。②ごみの適正な処理や環境美化意識を図り、自然と調和した環境形成に努める。③医療人材の確保に努め、健康管理体制の充実を図る。④生涯を通して生きがいをもって生活できる場の充実を図る。⑤森林の保全とともに特性を生かした林産物の生産拡大を図る。⑥観光と連携した商業環境を推進し、新たな産業の創出を支援する。⑦策定した行政改革大綱を基に行政機構や事務事業の見直しを継続する。⑧高齢者比率50%超に伴う限界集落の増加への対策事業の促進。

【組織機構】

